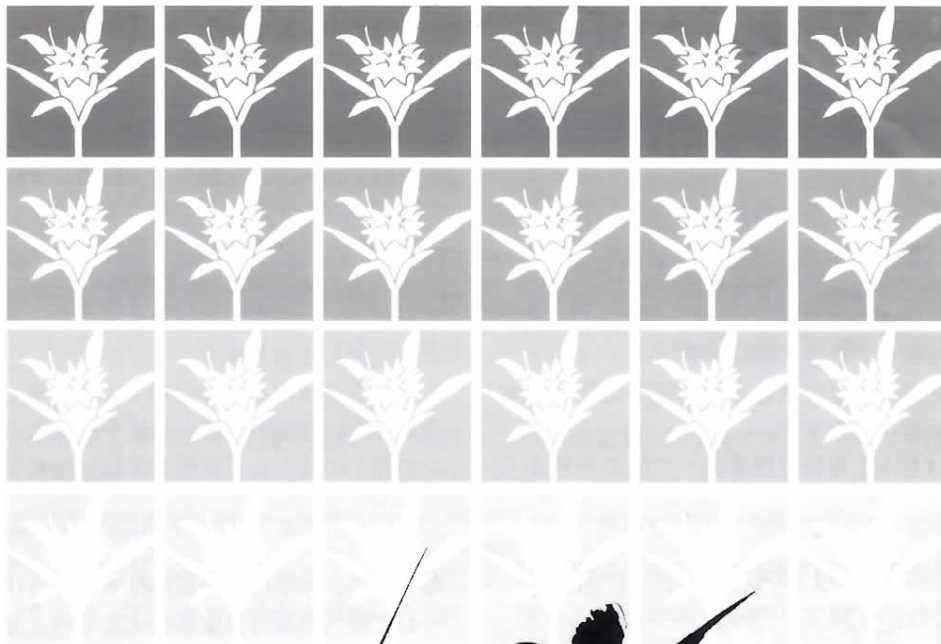




シャロンの花

同窓会報

第 8 号

平成16年度総会・懇親会のお知らせ

日時 5月23日(日) 総会受付 午前10:30
懇親会受付 正午

場所 ホテルサンガーデン千葉(千葉バルコ前)
Tel: 043-224-1131

会費 6,000円

懇親会だけの出席も大歓迎です。本年は同窓生お二人による歌謡ショーです。お楽しみに。

〈出演〉竹沢光子さん(S29高)元ビクターレコード専属歌手
吉橋重夫さん(S34高)全国歌謡連盟カラオケ4段

卒業生はどなたでも出席できますので、お誘い合せの上ご来場ください。

お問い合わせ・お申込みは、5月20日までに同窓会事務局へ。
(Tel: 043-251-9221)

「シャロンの花」は校歌の歌い出しです。昭和26年、創立10周年記念に制定されました。当時教頭でいらした沢田繁二先生作詞のこの校歌は、他校にはない美しい響きを持つ詩で綴られています。同窓会報を創刊するにあたり、懐かしい言葉「シャロンの花」をタイトルにいたしました。

シャロンは、イスラエル西部の地名です。その地に咲く白い可憐なシャロンの花は、旧約聖書で「純潔」の象徴とされています。

平成16年5月1日発行

(表紙タイトル・イラストデザイン 昭和35年卒 北川広志)

発行者 千葉県立千葉東高等学校
同窓会会長 井戸川 浩

編集部 千葉県立千葉東高等学校同窓会事務局内
〒263-0021 千葉市稲毛区轟町1-18-52
TEL 043-251-9221 FAX 043-255-6575

印刷所 (有)宮坂印刷 TEL 043-251-4537 FAX 043-251-4535



同窓会報「シャロンの花」 第 8 号発刊ご挨拶

千葉県立千葉東高等学校同窓会
会長 井戸川 浩

恩師の先生方はじめ同窓生の皆様におかれましては、お元気でお過ごしでしょうか？

同窓会報「シャロンの花」第 8 号をお届けいたします。
また、本年新たに卒業された全日制362名、通信制206名の皆さん、ご卒業誠におめでとうございます。

皆さんは卒業と同時に、伝統ある本校同窓会の会員となりました。心から歓迎いたします。

今回も、卒業生はもとより母校教職員・生徒の皆様から

貴重な原稿を頂きました。

同窓会は、皆さんからの 1 口2000円という寄付で運営しております。

最近では母校の発展のために浄財を寄進される方の数が激減しました。その厳しい財政の中で、会報の発行のほかに生徒の学習・課外活動への支援等、優秀な生徒を育成するためのささやかな支援を続けて参りました。しかしながら、この「シャロンの花」の全員送付には、郵便代の負担がもっとも大きく、財政的には大変厳しいものがあり、早晩卒業生全員にこの会報をお届けするのが困難になるのではないかと危惧しております。

それらの状況もこの会報でご報告申し上げます。

今後とも、会員の皆様と母校を結ぶ架け橋として「シャロンの花」に暖かいご支援をお願いいたします。



人の世の旅、一里塚

同窓会名誉会長（学校長）

寺田 信彦

新学期は世間の暦で言えば正月。「門松は冥土の旅の一里塚」ではないが、生徒にはこの時を機に、自分が将来どんな人間として人生の旅をするのか考えて欲しいと話した。

普通の旅ならば、一里塚を越し、旅籠に泊まる毎に、何を捨て、何を持ち続けて旅をするか自分で仕分ければよい。

だが、人生の旅はそうはいかない。今日まで生き、為して来た事の総ては事実として残ってしまっており、今更それを本人の意思で捨てるとか、残すとかは出来ないからだ。また、今までの自分の生はこの世の物事総てに何らかの影響を与えてきており、それはもう取り返しがつかない。我々の人生の旅の総ては永遠に残り、又、影響を与え続ける。

古代の知恵者は、人の所業の持つそのような側面を業（ごう）と称し、自他の生を畏れるべきものと捉え、徒や疎かする行為を慎んだ。

昨今は免れて恥無しの輩が多い。儲かりさえすれば、法律に触れさえしなければ、何でもありという風潮だ。

その理由の一つは、その人が受けてきた教育に有るかもしれない。人の生の在り方の根本に、総ては戦い取るもの

奪うもの、科学的・論理的なもの以外は価値のないもの、そして個人の損得勘定最優先といった発想からなる部分が多かったのではなかろうか。

楽をして多くの金や名声、権利・権力を得る、その手段として、学歴や企業や地位を求めてしまう。だから学問や社会生活における、肝心の志の部分が欠落してしまう。

更に、自然や環境に対して、収奪と科学的論理と人の損得のみ優先の発想でしか対応できない人が多くなってくると、愛情・感動・調和の視点のないまま、自然に対しても、他の「世界」の人に対しても容赦ない破壊を続けてしまう。

加えて最近様々な分野で自由化・民主化の名のもとに法律の強制する範囲が後退しつつある。だが人間の社会において、法による規制や強制が後退したならばその分、信義や道徳の部分がその間隙を埋めていって、いわゆる人道のバランスがとられなければならないはずである。

その時、信義や道徳の根幹をなすものは各人の生の在り方に対する姿勢であろう。

生徒には、新学期を機に、学問をして教養を磨き、何よりも人としてのより良い生き方・在り方、自分と社会との関わり方を考え、それらの能力を高める訓練をして欲しい。そして、将来の自分の生の充実と同時に、己の能力を世の為・人の為に生かして、悔いのない人生の旅が出来る力を蓄えて欲しいと思っている。

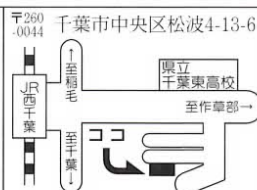
西千葉 県立千葉東高校前入る

はり・きゅう・あんまマッサージ・指圧

湯浅治療院

日・祝日も診療
出張は夜12時まで
＝定休日 金曜日＝

☎(043)251-8425(治療室)
252-2009(自宅)



人間生命の運動法則を研究する科学

千葉人間科学協会

理事長 小塚興作（高校第11回卒）
千葉市若葉区桜木町 330-50
043(231)9215

平成15年度 千葉県立千葉東高等学校同窓会総会報告

平成15年5月25日(日)千葉市のホテルサンガーデン千葉にて、来賓・会員約70余名を集め同窓会総会が開催されました。

高橋副会長の司会進行により、井戸川会長の挨拶に続き、ご来賓の須田(元校長)先生から「母校東高が毎年発展を続けている、母校の発展イコール同窓会の発展である。引越しをした時、同窓生がやってきて特技を生かして片付けてくれた。教師冥利に尽きるとはこのことだ。その立場を移し変えれば、母校が頼りになるのは同窓会であり、同窓会の発展は母校の発展に繋がる。70周年の準備が母校の支えとなっている。心から同窓会の発展を「祈りたい」とのご挨拶を頂きました。

その後、藤井常任幹事を議長に選出し、議事進行しました。活発な質疑応答もありましたが、議題は全て提案

どおり承認されました。

引き続き懇親会に入り、齋藤先生から思い出とともに母校の発展を祈る旨ご挨拶を頂き、鳶田先生による乾杯の後、懇親パーティーに入りました。

アトラクションはS56年卒業の二期会所属オペラ歌手飯塚千尋さんによるヘンデルの「私を泣かせてください」はじめ、日本の歌曲「宵待ち草」「中国地方の子守唄」などが披露されました。アンコールでは伴奏のギター奏者又吉康之さんによる「禁じられた遊び」や「スペイン舞曲」が演奏され、喝采を浴びました。

最後に全員で校歌を斉唱し、石川先生による万歳三唱をし、創立70周年に向けての同窓会活動を誓いあいました。(尚、この同窓会に関する記事が千葉日報にも掲載されました)



サンイチ
シャロン31会

(旧 千葉三高 昭和31年卒業)

有 志 一 同

母校の発展をお祈りします。

貸ビル業

JR蘇我駅西口前

新 月

千葉市中央区今井2-4-7

043-261-2850

大森啓護 昭和31年卒・野球部

平成14年度千葉東高等学校
同窓会決算書

基金繰入金会計

平成15年度千葉東高等学校
同窓会費予算書

総 収 入 ￥7,851,923
総 支 出 ￥4,243,990
残 額 ￥3,607,933…次年度へ繰越

収入の部 (単位：円)	
項 目	収入済額
1. 会 費	1,878,000
2. 入 会 金	313,000
3. 前 年 度 繰 越 金	3,440,137
4. 同窓会活動維持基金	1,708,000
5. 雑 収 入	512,786
計	7,851,923

支出の部 (単位：円)	
項 目	支出済額
1. 運 営 費	1,228,528
(1) 会 議 費	211,393
(2) 総 会 費	600,500
(3) 通 信 費	149,840
(4) 慶 弔 費	205,780
(5) 旅 費	0
(6) 雑 費	61,015
2. 事 業 費	3,015,462
(1) 同窓会報発行費	2,542,212
(2) 母校部活動支援費	473,250
(3) 進路学習支援費	0
(4) 海外派遣支援費	0
3. 予 備 費	0
計	4,243,990

平成15年 3 月末現在 ￥9,825,819 (単位：円)		
項 目	収 入	支 出
前年度繰越金	9,823,134	0
利 息	2,685	0
計	9,825,819	0

創立70周年記念事業基金		
平成15年 3 月末現在 ￥1,518,148 (単位：円)		
項 目	収 入	支 出
前年度繰越金	1,553,000	1,034,852
今年度入金分	1,000,000	0
計	2,553,000	1,034,852

会計監査報告	
平成14年度同窓会会計の出納簿、証拠書類及び預金通帳等を詳細に検査した結果、処理が正確であり支出も適正であることを認めたので、ここに報告します。	
平成15年 5 月15日	
千葉県立千葉東高等学校同窓会	
会計監査	石 井 洋 子 印 澤 田 繁 信 印

収入の部 (単位：円)	
項 目	予 算 額
1. 会 費	1,830,000
2. 入 会 金	305,000
3. 前 年 度 繰 越 金	3,607,933
4. 同窓会活動維持基金	1,700,000
5. 総 会 会 費	200,000
6. 広 告 代	100,000
7. 雑 収 入	100,000
計	7,842,933

支出の部 (単位：円)	
項 目	予 算 額
1. 運 営 費	1,720,000
(1) 会 議 費	200,000
(2) 総 会 費	600,000
(3) 通 信 費	300,000
(4) 慶 弔 費	500,000
(5) 旅 費	20,000
(6) 雑 費	100,000
2. 事 業 費	3,900,000
(1) 同窓会報発行費	3,100,000
(2) 母校部活動支援費	500,000
(3) 進路学習支援費	100,000
(4) 海外派遣支援費	200,000
3. 予 備 費	2,222,933
計	7,842,933

平成14年度事業計画実施状況

1. 総 会 平成14年 5 月26日（日）
ホテルサンガーデン千葉にて
70名が参集して実施
2. 母校教育活動の後援、学校行事参加活動
- ① 部活動（全国大会出場）支援 山岳部
- ② 海外留学引率者支援
イラク戦争により留学は中止された。
- ③ 対外試合・発表会等支援
H14. 3. 27 音楽部定期演奏会
- ④ 卒業式・入学式・体育祭・文化祭等行事参列・参観等
H14. 4. 9 全日制入学式参列
H14. 4. 14 通信制入学式参列
H14. 6. 13 マンドリン楽部定期演奏会参観
H14. 9. 13 東雲祭参観
H14. 10. 13 通信制体育祭参観、
H14. 11. 1 東雲ネット “さわやかミニトーク” 参加
H15. 3. 7 全日制卒業式参列
H15. 3. 9 通信制卒業式参列
3. 同窓会会報「シャロンの花」第 7 号発行
H15. 5. 1 「シャロンの花」第 7 号 25,000部発行
4. 役員会（主要決定事項）他
- 平成14年 6 月 9 日（日）役 員 会
総会の反省会、次年度開催場所の検討、今年度役員会開催日程検討、ホームページ関係検討中間報告
- 平成14年 7 月 7 日（日）役 員 会
山岳部全国高校総体参加支援検討、基金応募者向け礼状書き700通

- 平成14年 9 月 1 日（日）役 員 会
総会参加者増加計画検討
- 平成14年 9 月17日（火）O B 行事
美術部卒業生 暖流会美術展参観
- 平成14年10月20日（日）役 員 会
学校行事参観報告
- 平成14年11月10日（日）役 員 会
同窓会年次会、同期会等の情報交換
- 平成14年12月 1 日（日）役 員 会
総会アトラクションについての検討
- 平成15年 2 月16日（日）役 員 会
「シャロンの花」第 7 号 記事確認

平成 15 年度 事業 計画

1. 総 会 平成15年 5 月25日（日）
ホテルサンガーデン千葉
2. 同窓会会報「シャロンの花」第 8 号発行
3. 同窓生・恩師対外発表会等参観支援・顕彰活動
4. 同窓会維持基金・創立100周年祈念70周年記念事業基金等募金活動
5. 母校教育活動の後援、学校行事参加活動
- ① 進路学習支援（先輩による実業界報告と懇談、事業所訪問）
- ② 部活動（全国大会出場）支援
- ③ 海外留学引率者支援
- ④ 対外発表会等支援
- ⑤ 卒業式・入学式・体育祭・東雲祭等行事参列・参観等
6. 創立100周年祈念70周年記念事業推進活動
7. 支部発足支援活動
8. 役員会 原則隔月第二日曜日（8 月・1 月休会）
（但し、通信制スクーリング開催日準拠）

母校は今

学校が変わる 千葉東 単位制高校に

(平成20年度)

皆さんも新聞紙上等でご存知のとおり、学び方の多様化に合わせた学校の制度が大きく変わります。その大綱は、①学校統合(少子化にともない複数の高校を統合する) ②単位制高校の設置 ③併設型中高一貫教育校の設置 ④共学化 ⑤情報科等の設置 ⑥三部制定時制高校の設置 ⑦学校移転(印旛高校)などです。このうち、母校千葉東高校は「平成20年度に単位制高校に移行」することで準備が進められています。

単位制高校とは…

- ・従来の、学年ごとに定められた教科・科目を履修するのではなく、必修科目以外は生徒の特性・個性や能力・進路目標(進学や就職)に応じた教科・科目を選択・履修する制度です。
- ・また他校で習得した単位を認定単位に算入できるなど柔軟性の確保もできます。
- ・単位制の特性から年齢差のある異年齢集団の授業があったり、学年ごとの終了認定は無いかわり、留年もありません。第一期実施プログラムでは、佐原白楊、幕張総合、佐倉、長生、成田国際、松戸国際が実施されます。

通信制は独立校に (平成18年度から)

母校通信制は、昭和31年から母校に併設され全日制、通信制、一時は看護学科併設というユニークな総合高校として国内でも著名でありました。

学び方の多様化に伴い、通信制入学者の増大(平成21年度2,000人定員予定)に対処して母校通信制は千葉大宮高校へ移管され、平成18年度から独立校として切り離

すことになりました。

目下は「千葉大宮高校通信制独立校開設準備室」として準備が進められております。(正式校名は未定です)入学は従来の4月入学のほかに10月入学・転入、卒業は3月のほかに9月卒業というのが大きな特徴です。

なお、同窓会については、過去の衛生看護科卒業生と同様、東高校(通信制)卒業生は平成17年度末の卒業生まではあくまでも東高校の同窓会員です。

母校「進学指導重点校」に指定さる

(平成16年度)

このたび、母校は千葉県教育委員会から「進学指導重点校」に指定されました。

母校は従来から、「学力の充実、自立的行動と責任、基礎体力の向上」を努力目標として掲げ、知・徳・体のバランスの取れた視野の広い人物の育成に力を注いできました。

また、生徒一人ひとりと真摯に向き合い、きめ細かな指導を手厚く行う学校として実績もあげ、評価も得てきました。(16年度入学希望者への説明から)

具体的には、①生徒の第一希望の大学に合格できる指

導体制の充実 ②公表した(合格の)数値目標達成状況を調査、保護者・生徒に公表 ③少人数授業など授業の充実 ④学習、進路、生き方等の相談体制の充実 ⑤弾力的なカリキュラムの運用 ⑥補習体制の充実 ⑦千葉大との高大連携の推進などです。

数値目標としては、全体としては現役合格率60%、個別には国公立大学70名以上、難関国立大学10名以上、千葉大35名以上、難関私立大学110名以上の現役合格を目指しています。母校はますます国内有数の優秀校へと邁進しています。

卒業生の皆さん、こうして進化していく母校を誇りに思い、母校生徒の活躍に盛大なエールを送りましょう。

千葉セラミック工業株式会社

代表取締役社長 森 信一

(昭和29年卒)

〒263-0031 千葉市稲毛区稲毛東2-10-14
TEL.043-243-7321 FAX.043-247-7451



宮川電気通信工業株式会社

〒260-0018 千葉市中央区院内1-2-1
TEL 043-225-1311 (大代表音声メール)
043-225-1451 (保守・障害受付)
FAX 043-222-1330

代表取締役社長 宮川 欣丈 (昭和37年卒)

TEL 043-225-1312 (ダイヤルイン)
morita@miyakawadentsukou.co.jp

leoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleoleole

東雲ネットさわやかミニトーク開催

去る平成15年11月17日(月)母校セミナーハウスにて恒例の「東雲ネット」「さわやかミニトーク」が近隣の方々、同窓会、PTA、教職員の参加を得て開催されました。

同窓会からは、高橋副会長はじめ主だった役員が出席して、地域やPTAとの意志疎通を図り、大変意義深い会合でした。

このプログラムは、学校とそれを取り巻く周辺地域との建設的な協調、地域コミュニティ作り、開かれた学校作り、ネットワーク作りなどを目指し千葉県教育委員会が学校を通じて取組む《学校を核とした1000ヶ所ミニ集会》事業であります。

最初に前年実施して好評だった「授業公開」を実施。生徒の真剣な授業風景を参観し、続いてセミナーハウスで懇談に入りました。懇談の内容としては、本校生徒に関すること、広く青少年教育や家庭教育などを中心に、

- ① 昨今の青少年問題について
 - ② 本校のイメージ、生徒の実態、学校への質問
 - ③ 地域と家庭を結ぶ教育の輪(和)など
- を話し合いました。

近隣の自治会の方々からは、「轟町は文教地区で幾つかの学校があるが、東高生の評判は良い。他校生徒はゴミのポイ捨てなどもある。本校吹奏楽部が地域のイベントに演奏参加したり、商店会とともに花を植える活動に参画したことに感謝」と謝辞がありました。

PTAからは「地域の方々から子女である生徒を温かい目で見守ってくれている」ことへの感謝の表明と「通学路に子供110番の家が30軒もあり安心」との安堵感の表明がありました。

今後、更に地域・学校・家庭の連携を深め、より良い地域コミュニティを作ろうと合意表明があり、盛会裏に終了しました。

ペンリーショップ

四街道店

Tel/Fax. 043-421-2277

浸透印(認印、訂正印) 15分～
(朱肉のいらないハンコ)



中村千枝子(S.44年卒)

- ◆印鑑作成(実印、会社印) 2時間より
- ◆各種印刷 名刺 15分～
葉書 30分～
- ◆靴修理、合いカギ作成、カバン修理
- ◆傘修理、刃とぎ、表札、ネーム彫刻

アパマンショップ

NETWORK

賃貸 売買
土地活用



(財)日本賃貸管理協会
千葉県宅建協同組合員
千葉県知事免許(9)第5206号

本 店 千葉市若葉区高品町1585-1 TEL043-232-7342 FAX043-232-0696
都賀駅前支店 千葉市若葉区西都賀3-19-4 TEL043-290-1008 FAX043-287-0400
都賀支店 千葉市若葉区都賀3-4-1 TEL043-226-4521 FAX043-226-4520
四街道支店 四街道市大日460-1 TEL043-304-2820 FAX043-304-2821

ISO 9001 認証取得!

アパート・マンションお部屋探しは…

株式会社 高品ハウジング

代表取締役 山中 操(昭和44年卒)

ワンちゃん、ネコちゃんのアドバイス致します! ナチュラル・ケアがペットの健康を守ります。

- ペット温泉 ○ホテル
- シャンプー&カット
- ペット用品
- ナチュラルフード

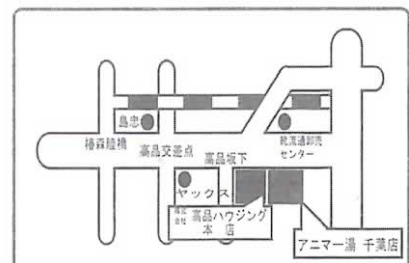


無料送迎有り!



ペット温泉
アニマー湯 千葉店

千葉市若葉区高品町1585-21
TEL 043-214-3826



通信制体育祭 挙行さる

平成15年 6 月1日、恒例の通信制体育祭が挙行された。
毎年10月に行われていたが 6 月開催に変更された。絶
好の体育祭日和を期待したが、時間の経過とともに天候
が怪しくなり、グラウンドでの競技が困難になってきた。
やむを得ず体育館移動し、雨
天時競技に切り替えて実施
された。

クラス対抗縄跳びや綱引き
など多数参加の団体競技の他
に、実利(?)を兼ねた人気
のパン食い競走も行われ、上
手にくわえる人、揺れにイラ
ついて思わず手を出す人など、
笑いを誘いながら和気藹々の
競技会は一入の怪我人もなく、
正午に無事終了した。

(副会長 石橋康郎 S52通)



平成15年度 全国高等学校定通体育大会結果

部活動名	種 目	結 果 (選手名)	日 付	会 場
柔 道	女子個人	準優勝 (我妻知美)	8 月 2 日	講 道 館
剣 道	男子個人	ベスト 8 (内田智貴)	8 月11日	武 道 館
	男子団体	ベスト 8 (内田智貴)		
バスケットボール	女子	ベスト 16	8 月 1 日 ~ 2 日	東京体育館
陸 上	男子 800m	準決勝進出 (新橋高司)	8 月 9 日	国立競技場
	男子 砲丸投げ	予選20位で敗退 (加瀬静馬)	8 月10日	
	男子 走幅跳び	予選20位で敗退 (土屋健太)	8 月 8 日	
バレーボール	女子	1 回戦敗退	8 月15日	東京体育館
	男子	1 回戦敗退		

母校山岳部アベック優勝の快挙 県高校総体登山の部

平成15年 5 月 9 日~11日の 3 日間東京奥多摩御前山
(標高1405m)で行われた県高校総体登山大会では男
子18チーム、女子 2 チームの競技の末、母校男女チ
ームがアベック優勝を決め、8 月に長崎県で開催された
全国大会に駒を進めました。

顧問の高山先生によれば、女子はあえて 1 年生で編
成し、3 年後千葉県で開催されるインターハイでの優
勝を狙っているそうです。

残念ながら長崎大会では体調不良もあって優勝を逸
しましたが、今後が大いに期待できる成績でした。

長崎インターハイを終えて

3年CL 本 田 裕 明

入学した時、自分の周りには大会に出て活躍するぞ
という同輩部員が沢山いたが、はっきり言えば自分
にはそんな気概は全くといっていいほどなかった。(中
略)しかし県大会で優勝旗を受け取った時、自分自身
がこの優勝旗に憧れていたことを悟り、同時に他校の
思いを受け取ったように思えた。(中略)

そして 8 月 3 日、ついに長崎入りし、その日から山
を歩いて、宿舎に戻ってからは真夜中まで作業を続け、
翌朝また山に登る。過酷ともいえる下見を終え、迎え
た本番前日、自分の心はあの日の台風のように乱れ、
期待と不安が心を揺さぶっていた。(中略)

普賢岳の絶景、疲れを癒してくれた雲仙温泉、やさ
しくしてくださった地元の方々、そして何より全国の
山岳部との出会いはとても楽しいものだった。(中略)

最後になりましたが(中略)多大なるご支援をして
いただいた同窓会の皆様、そして暖かく自分たちを迎
えてくれた長崎の自然に感謝いたします。

音楽部関東大会にて銀賞に輝く

平成15年9月28日、さいたま市文化センターにて開催された関東合唱音楽コンクールにおいて、銀賞に輝いた。

どの学校も実力が伯仲、観衆が舌を巻く難曲に挑む学校もあり、一方緊張で音程やリズムを外す学校がある。

東高は部員たちの意向で課題曲・自由曲ともアカペラ(無伴奏)を選んだという。他校と比べ、いたって堂々として、響きはアカペラにありがちな音程やリズムのずれが少なくすっきり統一され、掛け合いや強弱のメリハリも明確で、本当に気持ちよく聴けた。表情が硬く、躍動感に欠けたのが難点だが、私は金賞の手応えを感じていた。

この歌はどこから生まれるのだろうか? 聞くところでは、音楽部の良き伝統である折り目正しさや前向きさからきているという。部員たちは自主的に、ステージでは制服をきちんと着こなし、練習中は携帯電話をしまう。そんな真面目な彼らに顧問の青木美和子先生は感服し、自主性を重視しながら指導しているという。

東高は銀賞の中で最高順位という。音楽部にとっては

ここ6年ほどなかった快挙で、部員たちは泣いて喜んだという。彼らのひたむきな姿勢は真に報われたのだ。もっと表情豊かに歌ったならば、金賞は間違いなかっただろう。

「3年間で毎年顧問が変わるという逆境に置かれた3年生が6名もおり、よく頑張ってくれたと思います。私自身が生徒に学ぶことが多く感謝で一杯です。生徒たちとともに豊かな音楽を作り上げて行きたいと思います。同窓会役員の市原さんにはわざわざ会場まで足を運んで頂いた上、同窓会からは過分なお心使いを頂き、感謝に堪えません。ありがとうございました」と顧問の青木美和子先生から感謝のお便りが同窓会に届きました。

(同窓会書記 市原俊介 H5高)

音楽部アールグレイ 千葉県合唱連盟理事長賞受賞 (最優秀賞)

第14回千葉県合唱アンサンブルコンテスト(県合唱連盟、朝日新聞社主催)が、平成16年1月17日佐倉市民音楽ホールで開催されました。

母校音楽部は高校の部で、最優秀賞の千葉県合唱連盟理事長賞に輝き、県下にその実力を示しました。

木造在来

特許第1833643号

鉄骨ア-ム工法

株式会社 石川建設

代表取締役 石川 公之

宅地建物取引主任者 (昭和45年卒)

松ヶ丘支店 千葉市中央区大森町477-3 ☎043(264)5111(代)
白旗支店 千葉市中央区白旗3-11-19 FAX043(264)5113
本社 千葉市中央区大森町438
千葉県知事 免許不動産(8)第4549号 建築(般8)第516号

発明者 石川 公之

特許 第1678947号 木造住宅の筋違窓

特許 第1833643号 2階建木造住宅の組立工法

ギャレックスチバ株式会社

—営業品目—

学校体育衣料/スポーツ用品/カバン・校章
名札・腕章・旗/トロフィー/インテリア用品
オリジナルTシャツ・トレーナー > プリント加工
イベントジャンパー

代表取締役

澤田 繁信

(昭和46年卒)

〒260-0834 千葉市中央区今井3-1-9

TEL 043(261)4528

FAX 043(265)5446

E-mail: jericle@olive.ocn.ne.jp

みらいのお山にかこまれた幼稚園

若松台幼稚園

当園は、3千坪を越える園庭、四方木々に囲まれた自然の中で、

・友だちとのふれあいを大切にします。

・情操豊かな心と自立心の芽生えを養う。

集団の中で基本的習慣は勿論のこと、望ましい経験を積み、個性を伸ばすことを念頭に日々研鑽を重ね、年齢に応じ同じ経験をさせ、どの子にも喜びと自信が持てる保育活動を展開し、毎日の積み重ねと愛情を持って元気・根気・やる気がそだつよう日々努力しています。

理事長 田中 信行(昭45卒)

〒264-0021 千葉市若葉区若松町401

TEL 043-232-5177

FAX 043-232-5178

きれいになる・元気になる自然食

マクロビオティック料理教室

講師 石井 ゆかり

(昭和51年3月卒)

※出張教室受け承ります。

TEL 043-294-9387 / FAX 043-294-9388

各地で 同期会・支部会・地区会 活発に開催

同窓会報「シャロンの花」発行が機縁となって、各地で同期会などの活動が盛んになってきました。今回も各地から編集部へ寄せられた沢山の投稿をご紹介します。

高女2・3回生同期会(昭和21・22年3月卒業)

▷平成15年6月7日

上野不忍池畔“伊豆栄”にて25名参加

＜幹事から一言＞

和気藹々楽しい会合でした。尚、平成16年の同期会は6月19日(土)に千葉ワシントンホテル 銀座にて午前11時30分受け付け開始で開催されます。多数の方々とお会いできるのを楽しみにしております。

(小林美代子 S21高女)

昭和32年卒(高校第9回)同期会

▷平成15年2月1日(土)

千葉市“ほていや”にて開催



＜幹事から一言＞

当日はお世話になりました恩師の先生方もお招きし、80名の同期生とともに学生時代を懐かしく思い出しながら語り合い、楽しいひと時を過ごしました。60代半ばになりましても皆元気です。母校の発展を祈りながら今回参加できなかった方々も是非次回はお会いしたいものと再会を約しました。

(高橋一郎 S32高)

昭和37年卒 同期会

▷平成15年5月18日

千葉市“ホテルサンガーデン千葉”にて開催



＜幹事から一言＞

副会長のご出席を頂き、ありがとうございました。

(幹事 市原英信 S37高)

昭和39年卒 銚子地区交流会

▷平成16年2月29日

香取郡干潟町にて開催

＜幹事から一言＞

今回は新年会を兼ねて千葉方面からの参加もあり、34名が参加。旧交を温めました。当地は江戸時代の農学者大原幽学の旧跡のあるところでもあったので、散会后旧跡を訪ね、大原幽学を偲びました。(石田定雄 S39通)

千葉市役所シャロン会総会開催さる

▷平成15年5月9日(金)

“ば・る・るプラザ千葉”にて会員総数234名中90名の参加を得て開催。

新会長に石橋邦彦緑区長(昭和37年卒)を選出。

＜幹事から一言＞

総会後の懇親会では、小島一彦助役(昭和33年卒)も交え、和やかに歓談し千葉市政と母校の発展を祈念し、全員で校歌を斉唱し、感動のうちに散開しました。

(金井一男 S39高)

第6回 千葉県立千葉第三高等学校 千葉県立千葉東高等学校 卒業生教員の会

母校を卒業後、縁あって千葉県内の公立、私立を問わず高校の教員になった卒業生の集が、平成16年3月6日(土)「ホテルポートプラザちば」において開催されました。

この会は、母校卒業生で初めて母校の校長となられた島田侑児元校長を初代会長として発足し、現在約180名の会員がいます。開催は不定期ではありますが、回を重ねて、今年で6回目となります。

今回の幹事の労を取っていただいた、昭和56年、57年卒業生の恩師である能條正敏先生、江口憲治先生、本城一隆先生をご来賓にお迎えして、出席者40名で開催しました。

会の冒頭に前会長の藤野祐行先生から会長を退き、新たに木村行幸先生へ会長をお願いしたい旨のご提案があり、全会一致で木村先生をお願いすることとなりました。

木村会長からの就任の挨拶、そして江口先生からの来賓のご挨拶をいただき、大仁田拓三第2代会長の乾杯の後、宴となりました。

日ごろ違う職場で働く同窓生の先輩や後輩との楽しい語らいや、退職された先輩の先生方や恩師の先生方からの貴重なアドバイスを受けて明日への活力をいただき、得がたい宴となりました。

宴の終わりには、全員で校歌を合唱し、最後に大沼功先生のご発声で千葉東高校の健闘を讃えてエールを送り、次回の再会を約して宴を閉じました。

今回都合で参加できなかった会員の皆さんも次回は是非とも参加していただければ幸いです。

(上市善章 S54高)

暖 流 会 (千葉東高校美術部OBによる)

美術部卒業生の活動は昭和35年のグループ“轟”の結成に始まり、グループ“東”の9回に及ぶ発表を経て、昭和52年暖流会展の設立に引き継がれ、現在に至っている。

暖流会は現会長・富田彰のもと昨年26回目の展示を続けているが、この都合40余年にわたる活動には荘司榮朗、大山晃一ら部活創設時の先輩および初代会長佐野康一をはじめ、美術部顧問教諭 草葉章、田野英夫、秋吉匠、平松生夫、そして現母校美術教諭 嘉村英子の方々と、何よりも美術部卒業生の暖かい美術活動への協力があってここまで続けてこられた。

最近、母校の廊下の一部に展示コーナーが設置され、書道部卒業生とともに暖流会員の作品を展示いただき、我々の作品が在校生の目にふれる機会を持てたことは本当に嬉しい。会員の多くが定年退職し、第二の人生を歩み始めるこのごろ、改めて母校で触れることになった美術から絵画を、趣味なり生活なりにする人生を得

られたことに多くの会員が充実感を覚えている。40人前後の会員が毎年8月後半に暖流会展を開いているが、今年も8月19日～24日の期間、市内の画廊ジュライ(043-224-4984)で発表を予定している。

多くの卒業生の皆さんにもご高覧頂きたく、或いは旧友との再会や当時美術部員であって改めて発表参加されたい方など、予期せぬ展開を期待している。

尚、暖流会事務所は下記の通り。

〒266-0005

千葉市緑区誉田町1-780-35 コーポ誉田3号

小川 敦子(昭和38年高) 電話 043-292-8625



特集

同窓会「活動維持基金」財政ピンチ!!

毎年の同窓会活動を支える「同窓会活動維持基金」は恩師を含め母校愛に燃える同窓生の方々からの一口2,000円の寄付で賄われております。(中には本人死亡にもかかわらず毎年浄財を寄せていただけたご遺族の方もおられます) 主な使途は生徒の対外試合や発表会など部活動に対する支援と同窓会報「シャロンの花」の発行費用です。中でも同窓会報の発行費用は、26,000人に発送される郵便代の負担が巨額です。母校生徒の文武両面にわたるユニークで優秀な活動は県下はもとより全国にも知れ渡るようになり同窓会としてもとても喜ばしいことだと思っております。しかしながら、最近景気の低迷もあってか寄付をいただける方の人数が減少して参りました。そのため、会報の発送を継続すると生徒への支援が減少してしまう危機に襲われております。

えっ、800人が支えているの??

母校卒業生はこれまで26,000人を超えていますが、一口2,000円の寄付は(大抵は4,000円~10,000円) 実数では800人ほどの卒業生からの篤志によるものです。実態を知ってビックリされたと思いますが、つまり同窓会の活動資金はこうした極く少数の母校愛に燃えたの方々によって支えられております。母校愛が優先するとすれば、生徒への支援を減らさずに会報の送付数を減らすことも選択肢として考えざるを得ません。

母校愛はどこへ行った??

私たちの青春が詰まっている母校の学び舎では、今日も可愛い後輩達が、私たちがそうであったと同様、元気に文武両道を地でいく活動をして育っています。いずれ、皆さんと同じように各界で活躍してくれる貴重な人財です。

生徒に対する文武両面への活動支援は喜ばれている

中流子弟の多い母校ですが、景気低迷で授業料の滞納が増加傾向にある中で、生徒の各種教育活動への同窓会からの支援はPTAはじめ生徒自身からも大変喜ばれております。親から子へ、子から孫へ……血は繋がってなくても世代から世代へ確実に私達卒業生の気持ちは伝わっていきます。

今後は会報実費納入者だけに配布??

会報は不要だという方もおられるかもしれません。今後は「是非母校の状況を知りたい」という方にのみ実費で配布する道も模索しなくてはなりません。(そういう学校も既に存在します)

それでも、頑張る役員さん

厳しい財政の中でも同窓会役員は雨の日も風の日も休むことなく、全く無給、ボランティアで母校に参集し母校の発展と同窓生の活躍を期待して多くの先生方と協力し合いながら同窓会活動に尽力しています。

是非、基金へのご支援を!!(一日あたり 5円50銭です)

苦しい台所事情を明かしましたが、是非心有る卒業生の皆様からの浄財をお願いいたします。一口2,000円、一日あたり5円50銭が可愛い後輩や多くの同窓生の連帯を促します。

千葉東高校万歳!!

同窓会活動維持基金
創立100周年祈念

70周年記念事業基金 引き続いてご協力を

60周年記念事業では多くの皆様からのご芳志をいただき、誠にありがとうございました。また、同窓会活動維持基金によりまして今回も皆様に会報をお届けすることができました。

郵送料の負担が大きい中、毎年、継続的に会報を発行するためには、一人でも多くの方々からのご賛同を得て基金の充実を図らなければなりません。

お手数ながら、同封の郵便振替用紙にて1口2千円、何口でも結構ですので、ご送金下さいますようお願い申し上げます。

郵便振替口座 00160-8-148932
千葉東高等学校同窓会

・同窓会役員会より・

※同窓会報の編集スタッフ及び総会の企画・運営等、同窓会の仕事に興味を持ち、お手伝いして下さる方を募集しております。

※クラス会・同期会・OB会等を開催されましたが、会報に掲載いたしますので、簡単な紹介記事と写真(白黒・カラー・デジタル写真なんでも可)をお送りください。

※会員の住所・氏名等の変更はご連絡くださいますようお願いいたします。

上記のいずれのお問い合わせ・ご連絡は、同窓会事務局までお願いいたします。

同窓会事務局：千葉県立千葉東高等学校内
〒263-0021 千葉市稲毛区轟町1-18-52
TEL：043-251-9221 FAX：043-255-6575

編・集・後・記

厳しい日程でした。多くの方々から原稿をいただきました。お礼申し上げます。校正、仕上げは多くの方の多大なご協力をいただきました。重ねてお礼申し上げます。(編集委員一同)